

## 2.22 蛍光光度法

1

### 2.22 蛍光光度法の前書きを次のように改める.

2

3 蛍光光度法は、蛍光物質の溶液に特定波長域の励起光を照射するとき、放射される蛍光の強度を測定する方法であ  
4 る。この方法はリン光物質にも適用される。

5

5 蛍光強度  $F$  は、希薄溶液では、溶液中の蛍光物質の濃度  $c$  及び層長  $l$  に比例する。

6

$$F = kI_0\phi\epsilon cl$$

7

7  $k$  : 比例定数

8

8  $I_0$  : 励起光の強さ

9

9  $\phi$  : 蛍光量子収率又はリン光量子収率

$$10 \quad \text{蛍光量子収率又はリン光量子収率} = \frac{\text{蛍光量子又はリン光量子の数}}{\text{吸収した光量子の数}}$$

11

11  $\epsilon$  : 励起光の波長におけるモル吸光係数

12

13